B) 英語基礎養成科

科目名

基礎英会話 A			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1 年次	10 単位	4 単位/学期×2 学期 2 単位/学期×1 学期	英語

科目のねらい

与えられた問題について自分の意見を持ち、自らの語彙の範囲で英語にて述べることができる

科目内容

言いたいことを自分の言語知識レベルで用意できること、その考えを状況に応じた表現を発想できること、最後にそれを適 切な抑揚で発声できること。これら英語を話すために必要な要素を得るための基本的な訓練を行う。この授業では、まず、 自分の意見をしっかり持って整理する訓練、そして、会話のベースとなる基本表現や構文を当てはめ、口から自然に出てく るまで練習し、無理のないレベルで自分の意見を言う練習をする。

成績評価	テキスト	備考
出席、クイズ、発表、参加度、努力度等を総	オリジナル教材	英語検定2級面接試験に対応
合的に評価		

科目名

基礎央会話 B			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1 年次	10 単位	4 単位/学期×2 学期 2 単位/学期×1 学期	英語

日常生活のイラストや写真を見て、描かれている(写っている)内容を英語で説明することができる。

科目内容

色々な場面に特有な会話表現やパターンを習得する英会話授業。この授業では、ピクチャー・ディクショナリーを使い、日 常生活で遭遇するあらゆる場面をイラストを使って想定し、そこで必要な表現をペアワークやグループワークで習得してい く。同時に、必要なイントネーション、ストレス、リズムを身につける。こうして会話の定型表現が身につくと、同様な場 面に遭遇する際に自然に英語が口から出てくるようになる。

成績評価	テキスト	備考
出席、クイズ、発表、参加度、努力度等を総	David Martin, Talk a Lot 1/2, Compass	英語検定2級面接試験に対応
合的に評価	Publishing	

科目名

履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1 年次	10 単位	4 単位/学期×2 学期 2 単位/学期×1 学期	英語・日本語

科目のねらい

字数300語前後、4パラグラフ程度のまとまったメッセージのある文章を読み、内容をほぼ確実に正解できる。

科目内容

この授業は、英文構造の基礎となっている文型や構文のパターンの理解から始まり、次第にパラグラフ(段落)構成の理解 へと応用して行くことで、次第に長い文章や複雑な文章を速く読めるようにしていく。また、読解する教材をまずCDで聞 き、内容の把握をしてから文章を読むという教授法により、耳からの理解が読解力の強化を高める効果を利用する。文章に 出てくる語彙を聴覚的にも視覚的にも理解できる語彙力を育てるため、英検やTOEICなどの試験の対策も同時に行うこ とができる。

成績評価	テキスト	備考
出席、クイズ、参加度、努力度、定期試験等 を総合的に評価	Milada Broukal, What a World 1. Pearson Longman	英語検定2級読解問題に対応

科目名 英検対策講座 単位数 単位構成 使用言語 1年次 5単位 2単位/学期×2 学期
1単位/学期×1 学期 日本語

科目のねらい

この学科は1年間で実用英語検定2級、TOEIC450点以上の英語力習得を目指しており、この科目では両者の受験対策を並行して行なう。

科目内容

各試験の出題傾向を押さえ、合格・高得点に必要な語彙・表現の学習、及び実際の試験への応用力を養う。

	テキスト	備考		
『2014 年度周	反英検 2 級全問題集』(旺文社) 英語検定2級問題に総合的に 対応		
位数	単位構成	使用言語		
単位	4 単位/学期×2 学期 2 単位/学期×1 学期	日本語		
科目のねらい				
2行程度までの会話や一般文の長さとなる英文を使用表現や構文の補助を受けながら完成させることができる。				
科目	内容			
用する練習をする	る。文型にそった基礎文章を	書けるようにし、そこから修飾語		
職としてではなっ	く、英文を生成するための道	具と捕らえ、瞬時に英語を口頭で		
話せるようになることを目標とする。また、英作文では、多くの表現を使って英文日記やジャーナルが書けるようにする。				
	テキスト	備考		
Basic Gran	nmar for College Students』	英語検定2級整序問題に対応		
	単位数 の単位 科目の 文を使用表現や構 科目 が用する練習をする 可識としてではなる 英作文では、多 関 『Basic Gran 小中秀彦著	『2014 年度版英検 2 級全問題集』(旺文社 単位数 単位構成 4 単位/学期×2 学期 2 単位/学期×1 学期 科目のねらい 文を使用表現や構文の補助を受けながら完成さ 科目内容 に用する練習をする。文型にそった基礎文章を記 ではなく、英文を生成するための道。 英作文では、多くの表現を使って英文日記や デキスト		

科目名					
リスニング演習	リスニング演習				
履修年次	単位数	単位構成	使用言語		
1 年次	10 単位	4 単位/学期×2 学期 2 単位/学期×1 学期	日本語		
科目のねらい					

30秒から1分程度の会話文あるいは一般文を聞き、ポイントとなる点についての質問に解答できる。

科目内容

言語脳科学的にも英会話の上達には、リスニング力の上達が前提となっていることが分かっており、話せるようになるためには、まず聞けるようにならなければならない。基礎英語養成科では、授業内で定期的に十分なリスニング量が確保できるように、週2回の授業を確保し、多様な教材を使ってリスニングスキルの上達を図る。

成績評価	テキスト	備考
出席、クイズ、発表、参加度、努力度、定期 試験等を総合的に評価	Jack C. Richards, <i>Tactics for Listening Basic</i> . Oxford University Press	英語検定2級リスニング問題 に対応

科目名 基本表現演習 単位数 単位構成 使用言語 1年次 5単位 2単位/学期×2 学期
1単位/学期×1 学期 日本語

科目のねらい

7月の1年生対象TOEIC試験で380点以上、同2月試験で450点以上を取得する。

科目内容

基本的なイディオム(慣用句)や場や状況に応じた表現を習得する。この授業では、実践的に使われる会話レベルのイディオムに焦点を当てて学習し、会話に必要な表現力を付ける。また、TOEICや英検で出題されるイディオムも教材にしてスコアアップをねらう。

成績評価	テキスト	備考		
出席、クイズ、発表、参加度、努力度、定期 試験等を総合的に評価	Jann Huizenga/ Linda Huizenga, Can You Believe It? Stories and Idioms from Real Life, Book 2. Oxford University Press	英語検定2級慣用句問題に対 応		

P 10大子 で かいロロガ(CI) Щ		Life, Book 2.	Oxford University Press	//L'\
科目名				
発音クリニック				
履修年次	単位	数	単位構成	使用言語
1 年次	5 単	位	2 単位/学期×2 学期 1 単位/学期×1 学期	日本語
		科目の	ねらい	
個々の単語の発音だけでなく、	文単位、段落単	位の英文を十分	分に理解できる程度に音読できる	5.
		科目	内容	
比較的簡単な構文を用いて個々	マの音素の発音や	ストレス、イン	ントネーションなどの音声面の	東習をしながら、文章全体のバ
ランスを整えていく。また、こ	ブリティッシュイ	ングリッシュダ	やアメリカンイングリッシュのタ	発音の特徴や違いについて具体
的に学び、詩、歌、早口言葉などを取り入れて練習する。また、英語の文章を音読して発音とリズムを整える訓練を行う。				
成績評価テキスト			備考	
出席、クイズ、発表、参加度、試験等を総合的に評価	、努力度、定期	オリジナル教	材	英語検定2級面接音読試験に 対応

41 1			
科目名			
日本語コミュニケーション			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1 年次	4 単位	2 単位/学期×2 学期	日本語
科目のわらい			

文学作品などの名文を読むことで、自然で正しい文章になれ親しみ、「考えて話す」活動に反映させる。また、発声練習を通して、分かりやすく話し伝えるトレーニングをおこない、基本的な会話のスキルを上げる。

科目内容

この授業では、相手の立場を理解した上で、自分の意思を分かりやすく相手に伝える訓練をする。具体的には、人にはっきり意思が伝えられるように発声練習を行い、名文や詩を朗読したり発表したりなど行う。また、自分の意見を文章にまとめる作業や、本を読んだ内容についてクラスで討議することで、問題を多角的に見たり感じたりできる力を養う。

成績評価	テキスト	備考
出席、クイズ、発表、参加度、努力度、定期	プリント教材	英語検定2級面接試験に対応
試験等を総合的に評価		

科目名 学習カウンセリング (HR) 履修年次 単位数 単位構成 使用言語 1年次 5単位 2単位/学期×2 学期 日本語 1単位/学期×1 学期

科目のねらい

- ① 個々の学生の学習進捗の把握と修正指導を行なうと共に、効率的な学習方法の指導とその管理を行なう。
- ② コース終了後に向けて進路指導とアドバイスを行なう。

1 年次

科目内容

この時間では、毎週クラス全員が担任教員と授業内容や学習方法や進度について話し合いをすると共に、様々なテーマについてディスカッションをし、多様な価値観や考え方を学ぶ。また、第3学期での授業では、個別に進路先学科選択のための指導やカウンセリングを行い、目的に向かって計画を立てたり、進路に必要な情報をまとめる。

日寺(グ)/ とう とう と 1 (、 日間に同か) と 日間と立てた) 、 色面に近女は旧様とよこの 。					
成績評価	テキスト	備考			
出席、発表、参加度、努力度総合的に評価	オリジナル教材				

	科目名			
VISTA (インディペンデントラーニングセンター)				
	履修年次	単位数	単位構成	使用言語

4 単位

科目のねらい

2 単位/学期x2 学期

日本語

自分の将来に合わせて学習内容を計画したり、教室授業で未消化・未完成となっている課題や宿題を完成させたりすることにより、学習の定着率を上げ、自律学習習慣の形成を図る。

科目内容

学習カウンセラーの指導に従い、学習するトピックを決め、その学期の学習計画を立て、着実に勉強を消化して行く。自分の弱いスキルを補ったり、得意分野を更に磨いたり、将来の目的に合わせて学習内容を決めることができる。

成績評価	テキスト	備考
出席 75%以上、且つ 1 学期 15 時間以上の学	VISTAの教材を各自選択	自律学習習慣の育成
習記録の提出でPとする		